

企業会計

民間企業と同じように、事業収益で運営している会計です。

水道事業	4億2,327万円 (対前年度比 +7.0%)
簡易水道事業	7億9,997万円 (対前年度比 +1.2%)
下水道事業	10億5,202万円 (対前年度比 +1.4%)

特別会計

国保税など特定の収入があり、一般会計と分けて経理することで、収支を明確にした会計です。

会計名	予算額	対前年度比
国民健康保険特別会計	30億4,629万円	-11.9%
後期高齢者医療特別会計	6億5,272万円	+6.4%
介護保険特別会計(保険事業勘定)	36億3,819万円	-0.7%
介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)	2,223万円	+1.1%

令和8年度の当初予算

総額純計 284億5,568万円

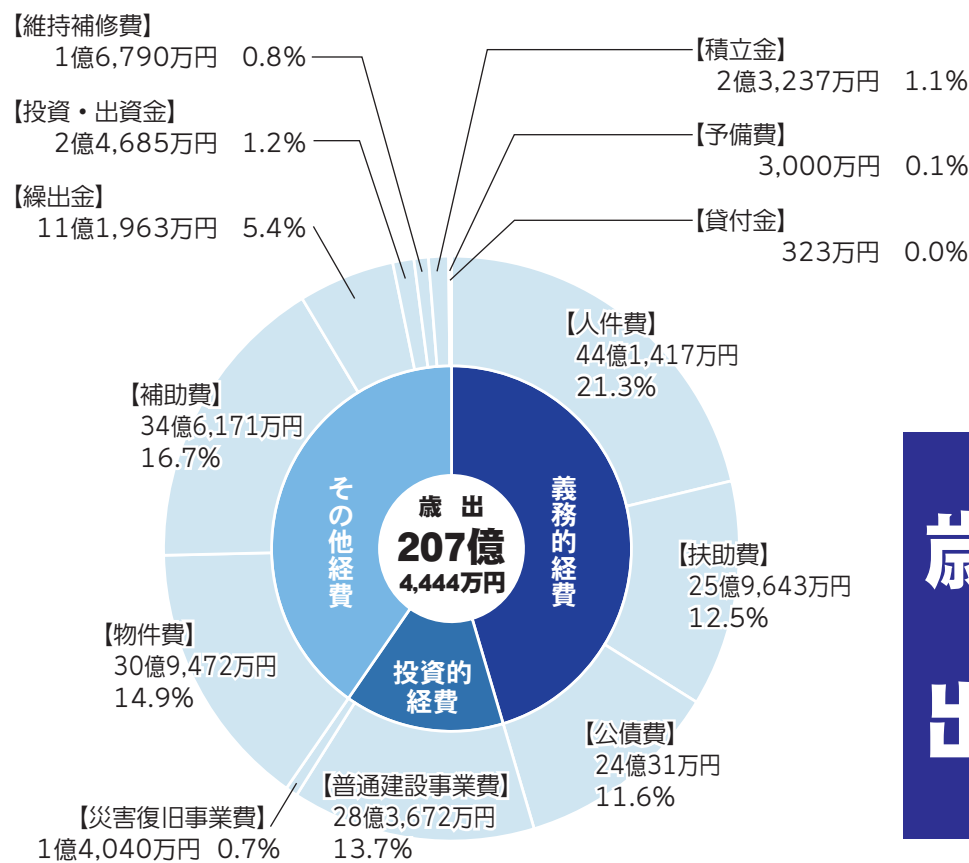
対前年度比3.8%減 (前年度は295億8,657万円)

各会計重複額
19億2,345万円

市の会計は、一般会計・特別会計・公営企業会計の3つの会計に分かれています。

一般会計 目的別歳出

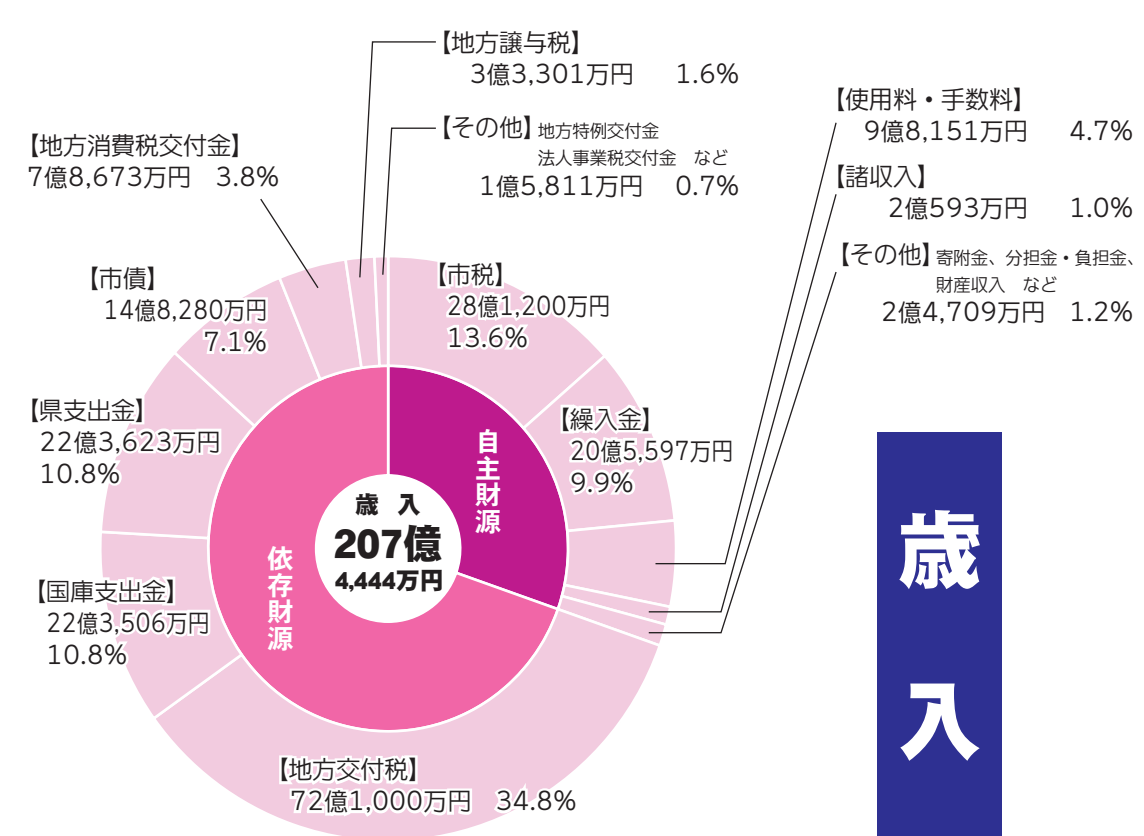
民生費	70億4,555万円
総務費	28億7,028万円
公債費	24億3,317万円
教育費	16億7,481万円
衛生費	16億4,681万円
農林水産業費	15億5,708万円
土木費	15億2,198万円
消費費	12億3,221万円
諸支支出金	2億3,317万円
商工費	2億1,471万円
その他	3億4,751万円 (災害復旧費 1億7,487万円、議会費 1億4,264万円、予備費 3,000万円)



歳出

- ▼ 公債費の増額は、将来の利子負担軽減のため、市債の繰上償還を予定していることによるものです。
- ▼ 普通建設事業費の減額は、新西庁舎本館の完成にともない、庁舎等建設事業が最終工程へ移行することなどによるものです。
- ▼ 人件費：議員報酬や職員の給与等
- ▼ 扶助費：生活保護費・児童手当等
- ▼ 公債費：借金の返済金
- ▼ 普通建設事業費：新たな道路整備や施設建設に関する事業費
- ▼ 物件費：消耗品・光熱水費、備品購入費、委託料等
- ▼ 補助費等：一部事務組合等への負担金や補助金
- ▼ 積立金：市の預貯金
- ▼ 繰入金：他の会計(特別会計)へ支出されるお金
- ▼ 維持補修費：市の施設等の管理や補修に要するお金

一般会計	207億4,444万円
特別会計	73億5,943万円
公営企業会計	22億7,526万円



歳入

- ▼ 市税は前年度比で6056万円、2.2%の増を見込んでおり、市債は前年度比で13億880万円、48.4%の減となっています。
- ▼ 生じる財源不足を補うため、財政調整基金8億9824万円を取り崩します。
- ▼ 繰入金：積立金の取り崩し等
- ▼ 分担金・負担金：保育園費等
- ▼ 諸収入：貸付返済金、預金利子等
- ▼ 使用料・手数料：市営住宅の家賃、住民票発行手数料等
- ▼ 地方譲与税：国税として徴収され、市に配分されるお金
- ▼ 地方交付税：財源の不足分に応じた国からの交付金
- ▼ 国庫支出金：国からの負担金・補助金
- ▼ 県支出金：県からの負担金・補助金
- ▼ 市債：市の借金

一般会計

福祉・教育・道路整備など、基礎的な行政サービスに関する会計です。一般会計の歳入・歳出予算総額は207億4444万円、対前年度比4.2%の減となっています。